

## 第13回 桐生・新宿 森と水による交流



- 1 趣 旨 里山ボランティア（森づくり）の体験を通して「水を守るために山林を守る」ということの大切さを学び、環境問題への関心を高めるとともに、利根川上下流域住民の交流と地域づくりを目的とする。
- 2 開催日時 平成27年5月23日（土） 午前10時00分～午後3時00分
- 3 場 所 桐生市梅田町地内「柄杓山(城山)」市有林～梅田清流広場～梅田ふるさとセンター  
※集合場所：柄杓山(城山)駐車場下部
- 4 内 容 里山ボランティア「下草刈り」、利根川上下流域住民の交流会、カブトムシ幼虫プレゼント、竹とんぼづくり、間伐板材お絵かき、動力刈り払い機体験、桐生川で森と水のお話、梅田ふるさとセンター訪問
- 5 参加者 102名  
一般申込者25名（大人13名、子ども12名）、利根川下流域の住民17名（大人13名、子ども4名）、各種団体参加者大人42名（桐生の清流と森林を守る会、赤城自然塾、きりゅう市民活動推進ネットワーク、桐生広域森林組合、ボランティアサークルCVC、桐生市子ども会リーダーズクラブ）、桐生タイムス1名
- 6 主 催 桐生市、NPO法人赤城自然塾、桐生の水源の森づくりの会
- 7 後 援 桐生市教育委員会
- 8 協 力 桐生広域森林組合、桐生の清流と森林を守る会、きりゅう市民活動推進ネットワーク、川づくりネットワークきりゅう、NPO法人 新宿環境活動ネット、(有)リボーン<エコツーリズム・ネットワーク>、(株)スタイルブレッド、NPO法人キッズバレイ、KLC、CVC、群馬県緑化センター

今回 13 回目となりました。参加者数は 102 名となり、桐生市との共催事業として多くの方々に理解・協力を頂き、実施しました。

朝早くから昼食の準備に当たって頂き、焼き豚サンド、うどん、山菜天ぷら、五目オニギリ等の準備に、おもてなしの心で腕をふるって頂きました。



IMG1746



IMG1750

10:00 には新宿から、BDF バイオ燃料のてんぷら油バスで、5 歳から 60 歳までの男女 17 名が到着し、早速、森づくり現場へ向かいました。



IMG1828



IMG1755

ケヤキ植林地で、下刈りと今回初めての試みとして桐生の繊維産業の技術を生かしたシカの食害防止ネット 50 セット設置作業に取り掛かりました。



001



006

作業中に思わぬ収穫もあり、シカの角をゲットし、エキサイトした声が聞こえて来ました。



11:45 に下刈り作業を終了し、たくさんの楽しい事が待っている梅田清流広場へ移動しました。  
そこでは、天ぷらうどん、人気の焼き豚サンドなど、用意したものは全て食べて頂きました。



満腹の後、そばに流れている桐生川の川あそびを通して、森が水をつくることを学び、森づくりの大切さを体感しておりました。



竹とんぼづくりや杉の間伐材を利用したお絵かき体験も人気プログラムでした。そして下刈り機の体験やカブトムシの幼虫プレゼントも実施しました。



IMG1795



IMG1814

14:45 全てのプログラムを終了し、集合写真を撮影して解散となりました。

新宿のみなさんはふるさとセンターへ寄り、お土産などを沢山購入されておりました。



15:35 事業終了お別れ 新宿へ出発

翌日、参加者の一人から次のメール「本日は、素晴らしい会を有難うございました。至れり尽せりの歓待に、家族共々御礼申し上げます。子供達のみならず、親としても森と水について考える良い機会となりました。今後とも宜しく願い申し上げます。」

各方面の方々の協力の賜物と心より感謝しております。

朝早くから小堀さんには焼き豚の仕込みに当たって頂き、きりゅう市民活動推進ネットワークのうどんや天ぷらも大好評でした。桐生広域森林組合、桐生の清流と森林を守る会、をはじめとして川づくりネットワークきりゅう、(株)スタイルブレッド、NPO 法人キッズバレイ、KLC、CVC には大変ご協力頂きました。有難うございます。

今回は天候に恵まれ、参加者に恵まれ、スタッフに恵まれ、サポーターに恵まれ、Collaboration 連携/協働の素晴らしい成果が出たと思われま。

改めて、各方面の方々のご協力に感謝申し上げます。

来年も宜しくお願いします。

夕刊 桐生タイムス 2015年(平成27年)5月25日 月曜日 (2)

## 利根の水つながりで協働 樹林保全活動で汗流す 都民ら、梅田の清流に遊ぶ



**桐生・新宿 森と水による交流**

利根川水系を水道水源とする東京都民らが23日、源流部である桐生市の山林を訪れた。地域住民たちとともに里山管理作業に汗を流したほか、梅田の清流に親しみ、交流を深めた。

「桐生・新宿 森と水による交流」と題して桐生市とNPO法人赤城自然塾、桐生水源の森づくりの会が共催しているもの。利根川水系の上下流域民が協働で水源の森を守ろうと行っている。

午前は梅田町の柄杓山市有林で広葉樹林の下草刈りや獣害防止ネット張りを実施。午後からは同町の清流広場で、間伐材お絵かき、木工クラフトなどを行った。

里山ボランティアに  
いそしんだ後、梅田の  
清流に親しんだ(桐生  
市梅田町四丁目で)

……

埼玉県から参加した  
齋藤直毅さん(10)は、  
里山管理作業で「落ちて  
いたシカの角を見せ  
てもらった」と興奮気  
味。自分が使う水の源  
流の環境をその目で確  
かめ、母の久美さん  
(40)と「水を大切に  
使う。来年も遊びに来  
たい」と話した。

平成27年5月27日18:00~18:30

群馬テレビニュース番組ジャストシックスで小林が出演しコメントした。